『清純そうに見えて煩惱まみれのお狐様は、若雄のデカ魔羅が大好物』

【トラック1 清純そうで妖艶なお狐様のチン嗅ぎ&ドスケベフェラ】

おやおや、目が覚めたかのう？

ワシか？

ワシはお主の村で、あがめられている神じゃよ。

なんでも、お主の村、最近なかなか子宝に恵まれないそうじゃのう……。

村の若い男女がまぐわっても、なかなか子どもが産まれないそうではないか……。

困った村の長老連中が、村の窮地を救って欲しいと、ワシに頼んできよった。

まあ、ワシはかれこれ、1000年の時を生きた妖狐じゃからのう。

子宝祈願の願いぐらい、簡単に叶えることができる。

じゃが、まあ……ただで願いを叶えるほど、ワシは優しい神様ではないからのう。

願いを叶える見返りとして、生贄を要求したのじゃ。

そうしたら、ぐっすりと眠りこけたお主が、ワシの神社に届けられておった。

酒に眠り薬でも、混ぜられたのかのう？

つまり、お主は村の連中に騙されて、ワシへの生贄とされた訳じゃ。

逃げようとしても無駄じゃ。

この部屋には結界を張っておる。

ワシの許しをなしに出ることはできぬ。

ふむふむ……良い肉付きをしておるのう。

とても、旨そうじゃ……♡

ふふふふ……。

あっはっはっはっは……。

そのように怖がらんでも良い。

生贄といっても、何も、お主を取って食おうという訳ではない。

お主のマラを味わわせてくれるだけでよいのじゃ。

【笑いながら】

違う、違う、マラをソーセージのようにムシャムシャ食べるという意味でもござらん。

マラを味わうというのは、ワシの上の口にも、下の口にも、マラをジュポジュポ出し入れすることじゃ♡

若い男に飢えたこのワシの体を、無事に満足させることができれば、お主のことはちゃんと解放してやる。

では、早速、お主のマラがどれほどのものか検分するかのう。

お主のはかま、脱がしてゆくぞ。

【SE 服を脱ぐ音】

おおお……♡

これは、なんとご立派なイチモツ♡

さすが、村の長老連中が、村1番のデカマラと太鼓判を押すだけはあるのう……♡

【鼻を鳴らして匂いを嗅ぐ】

すんすん♡ すんすんすん♡

すんすん♡ すんすんすん♡

んはあ…♡

なんと、かぐわしい匂いなのじゃ♡

この匂い、嗅いでるだけで、ワシのおまんこがキュンキュンしてしまうぞ♡

【鼻を鳴らして匂いを嗅ぐ】

すんすん♡ すんすんすん♡

すんすん♡ すんすんすん♡

はあ、はあ♡

もう辛抱たまらん♡ 早速、そのイチモツをいただくとするかのう♡

ワシの口で、お主のマラ、気持ちよくしてやるからの♡

【フェラ】

んちゅ、ちゅぽ、ちゅぽ、ちゅぽ♡

じゅぽ、じゅぽ、じゅるるる♡

どうじゃ？ 気持ちいいじゃろう？？

何人もの男を骨抜きにしてきた、ワシのフェラテクに勝てぬ男など、おる訳ないからのう。

ほう？ こんな全然気持ち良くないじゃと？？

んふふ♡ 負けん気の強い男じゃのう……♡

お主のように生意気な人間のプライドを、へし折ってやるのが最高に愉快なんじゃ♡

じっくり楽しみたいから、簡単に折れてくれるんじゃないぞ♡

【フェラ】

は～む♡ じゅ♡ じゅうう♡

じゅる♡ じゅるる♡

れ～ろ♡ れろれろれろ♡ れろれろれろ♡

こうやって、裏筋をペロペロと舐められるのはどうじゃあ？？

れろれろ♡ れろれろ♡ れろれろれろれろ♡

おやあ？

感じてないとか言いながら、お主のマラ、どんどん硬くなっておるぞ？？

【フェラ】

ん～じゅる♡ じゅるじゅる♡

じゅぽ♡ じゅぽじゅぽ♡

じゅるっ♡ じゅるる♡ じゅるるる♡

あはあ♡ マラがビクビク震えておるぞ??

もう限界なのかのう??

ひひひ♡ よいぞ♡ ワシの口の中で、そのまま果ててしまえ♡

【フェラ】

じゅる♡ じゅるじゅる♡ じゅぽじゅぽじゅぽ♡

じゅぽじゅぽ♡ じゅるじゅる♡ じゅぽじゅぽ♡

【SE:射精音】

ん♡ ん♡ んんん～♡♡

【SE:ごっくんする音】

.....んはああ♡

久方ぶりのオス汁、最高じゃあ.....♡

【トラック2 清純そうで妖艶なお狐様のドスケベ騎乗位】

ん? まだ終わりなど、言っておらんぞ。

お主には、ワシのおまんこに、もっともっと、精液を注いでもらわんとこのう♡

これこれ、逃げるでない。

さっきも言ったじゃろう。

おっ、なんじゃ? 抵抗するつもりか?

ふふふ♡

ほれほれ♡

おなごのような見た目の相手に、こうやって押し倒されるのは屈辱か??

それじゃあ、下の口でも、お主のデカマラ、食べてしまうからの♡

くく……♡

このビンビンにそそり立つデカマラ、おまんこに入れたら、どうなってしまうんじゃろう♡

想像するだけで、興奮が止まらぬわい♡

ほれ、いれるぞ♡

いれてしまうぞ♡

あっ……♡

んん……っ♡

【SE:挿入音】

おっ♡ おっほおお♡

おちんぼきたああっ♡

おっ♡ おお♡ んん♡

なんじゃ、このちんぽは♡

こんなに、デカイチンポは初めてじゃ♡

ワシのおまんこが、今にもはち切れそうじゃ♡

おまんこの奥まで、ずっぷり満たされてるのが、苦しいのに気持ちいい♡

【SE:ピストン音 ▼ここからスタート】

んっ♡ んっ♡ んっ♡ んっ♡

ほっ♡ ほっ♡

おほ♡ おほ♡ おほ♡

デカマラ気持ち良すぎて、腰がとまらんのじゃ♡

あっ♡ あああっ♡♡

ん♡ んんん～♡♡ んほお……♡

おほっ……♡ おほっ……♡

あはっ♡ どうじゃ？ お主も、ワシのおまんこ、気持ちいいか？

あつくて、トロトロで、キツキツまんこ、気持ちいいじゃろう？

んふふ♡ 「別に気持ち良くない」なんて言いながら……お主のデカマラ、ワシのおまんこの中でピクンピクンってなっておるぞ♡

もしかして、もう射精しそうなのか？？

よいぞ♡

そのままワシの淫乱おまんこに、お主の子種汁を注いでくれえ♡

ワシも一緒にイクからの♡

んっ♡ んんん♡

はあ♡ はあ♡ はあ♡ はあ♡

あっ♡ いく♡ いくいくいく♡

いっくうう～～♡♡

【SE:ピストン音 ▲ここまで】

【SE:射精音】

……はあ♡ ……はああ♡

おまんこの中に、濃厚な子種汁が、びゆるびゆる出てる……♡

お主のちんぽが、ワシのおまんこを孕ませようと、必死に種付けしておるのじゃぞ♡

んふふ♡ 久しぶりの交尾……じつに最高じゃったぞ……♡

ん～？ 何を言っておる？

ちんぽだったら、まだ抜かんぞ？

あははっ♡ まだ終わりじゃないぞ♡

1発なんかで、ワシが満足できる訳なからう♡

また腰ふっていくからの♡

【SE:ピストン音 ▼ここからスタート】

んっ.....んっ.....んんっ♡ あっ.....んっ.....んっ♡

.....はぁ♡はぁ♡はぁ♡

あっ♡ あっ♡ あっ♡ んんっ♡

んふふ♡ なんじゃ、お主のチンポもすぐ元気になったじゃないか??

口では素直じゃないが、体の方は、まだまだワシと交尾したいようじゃのう♡

.....あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あんっ♡

んっ♡ んっ♡ んっ♡ んっ♡

デカマラ、しゅごい♡ デカマラ、しゅき♡

しゅき♡ しゅき♡ しゅき♡

おっ♡ おっ♡ おっ♡おっ♡

【SE:ピストン音 ▲ここまで。喘ぎ声と一緒に、徐々にフェードアウト】

【バッド・エンド 清純そうで妖艶なお狐様のドスケベ・カウントダウン手コキ】

んふふ♡ ワシのおまんこ、お主の精液で、タブタブじゃあ♡

一体何回、中に出してもらったんじゃろ.....♡

数えてないから分からんのう.....ふふふ♡

ん？ もう解放して欲しい？

ふむふむ。

最初、ワシの体を満足させることができれば、解放してやると言った。

たしかに、おまんこも、今日はそこそこ満足できたのう。

しかし、気分が変わった。

お主ほどの立派なデカマラ、また会うには何年かかるか分からぬ。

じゃから、お主のことは、ワシの性奴隷にすることに決めた。

いつでも、おまんこできる肉棒として、ここで永遠に暮らすのじゃ。

性奴隷といっても、決して悪い暮らしではないぞ。

衣食住の不便はさせない。

好きなだけメシを食い、好きなだけワシの女体を抱けるのじゃ。

まるで極楽のような待遇であろう？

……むう。それでも、村に帰らせろと言うのか？

一体何が不満じゃというのか？

ほう……。村に許嫁を残しておるのか？

幼い頃から、そのおなごと、結婚する約束をしている訳か……。

なるほど。それなら、そんな約束破ってしまって、ワシのムコになればいい。

神のムコとなるのだ。

普通のおなごと結婚するよりも、ずっと名誉なことじゃ。

その許嫁のおなごも、きっと分かってくれるじゃろうて。

ほほう、ワシのムコになんてなりたくないと申すか……。

それじゃあ、勝負をしようかのう。

射精我慢、手コキ勝負じゃ。

ワシがジュウからゼロまで数えるうちに、お主が射精しないで我慢できればお主の勝ち。

お主のことは解放してやる。そのまま村へ帰って、その許嫁とやらと、結婚でも何でもするが良い。

しかし、お主が我慢できずに射精してしまった場合、お主が村に帰ることは許さん。

ワシのお嬢さん兼、肉棒性奴隷として、ずっ～とここで淫らな日々を過ごすのじゃ。

なあに、勝てば良いのじゃ、勝てば。

それとも、お主の許嫁への思いは、ワシの手コキに負けてしまうほど、弱いものなのかのう？

ふふふ、それじゃあ、決まりじゃの。

お主のデカマラ、ワシの白くて細い指で、シコシコしてやるからの♡

【SE:手コキ音 ▼ここからスタート】

ほれ、シコシコ♡

シコシコシコ♡

ああ、数も数えるんじゃたの♡

じゅ～う♡

きゅ～う♡

は～ち♡

シコシコ♡ シコシコシコ♡

どうじゃ～？

自分の手でする時よりも、大層、気持ちが良いかろう？

ほれほれ、素直になるのじゃ。

シコシコ♡ シコシコシコ♡

な～な♡

ろ～く♡

ご～お♡

シコシコ♡ シコシコシコ♡

シコシコ♡ シコシコシコ♡

どうしたあ？

お主のチンポ、ビクビクしておるぞ？

このままでは、射精してしまうのではないか？

ほれ、がんばれ♡がんばれ♡

よ～ん♡

さ～ん♡

に～い♡

い～ち♡

おお、すごいのう♡

まさか、こんなに我慢できるとは。

だが、それで本当に良いのか？

ワシの手コキで、射精しないなんて、モッタイないのう……♡

お主のことを信じて待っていておる許嫁を裏切って、ワシの手コキに負けるのは、きっと気持ちが良いのになあ♡

ワシに『ぜろ』と言われた瞬間に射精すれば、頭が真っ白になるくらいの快感じゃぞ……？

それじゃあ、これで最後じゃ♡

ぜ～ろ♡

ぜろ♡ぜろ♡ぜろ♡ぜろ♡

ぜろ♡ぜろ♡ぜろ♡

ほれ、だせ♡

だせ♡だせ♡だせ♡

無様にイッてしまえ♡

ぜろ♡ぜろ♡ぜろ♡ぜろ♡

【SE:手コキ音 ▲ここまで】

【SE:射精音】

あはははは♡

出ておる、出ておる♡

いっぱい出ておる♡

どうじゃあ？

ワシの手コキに負けた気分は？

みじめじゃが、最高に気持ちよかったじゃろう♡

これから毎日、た～ぷり可愛がってやるからのう♡ ふふふふふ♡

【グッド・エンド……？】

おやおや？ 3ヶ月ぶりかのう？

どうしたのじゃ？

お主は生意気にも、ワシの手コキに耐えて、許嫁と無事に結婚できたはずであろう？？

それなのに、そのように欲情した顔をして……♡

はは～ん♡ そうか、そうか♡

ワシとの交尾の気持ち良さを忘れられなかったのか♡

ワシの極上の、とろとろオマンコを、また味わいたくなってしまうたのじゃな♡

ほれほれ。つまらぬ言葉は不要じゃ。

さあ、服を脱げ♡

早く交わろうぞ♡

安心せよ♡

お主のことを、もうムコにするとも、性奴隷にするとも言わぬ♡

代わりに、こんな風に月の綺麗な夜に、こっそり浮気交尾をしようではないか♡

奴隷として鎖をつけるより、そっちのほうが楽しそうじゃ♡

ほれ、何も迷うことはないぞ。

ワシのおまんこ、好きに使うが良い♡

【SE:挿入音】

おっ♡ おっほ♡

お主のデカマラ、前よりガチガチに勃起していて、たまらんぞ♡

そんなに、ワシのオマンコが恋しかったのか♡

それとも、浮気交尾に興奮しておるのかぁ??

あっ♡ あっ♡ んんんっ♡

【SE:ピストン音 ▼ここからスタート】

おっ♡ おっ♡ おっほ♡

んんん♡ よいぞ♡もっど♡ もっど遠慮なく突くのじゃ♡

んっ♡ あっ♡ んっ♡

おっ♡ おっ♡ おまんこ、気持ちいい♡

気持ちいい♡ 気持ちいい♡

このチンポ気持ちいいのじゃあ♡

.....はあ♡.....はあ♡

.....はあ♡.....はあ♡

あはあ♡ 背徳に溺れる男のチンポも気持ちいいのう♡

おっ♡ おほ♡ おほう♡

【SE:ピストン音 ▲ここまで。フェードアウト】